



7号

会員各位

一般社団法人 香川県日中友好協会 事務局
令和2年9月吉日

皆様、夏の暑さと、長期にわたる新型コロナウイルス感染予防対策で、お疲れのこととお察し申し上げます。

そのような中で、会費納入をして頂きました会員の皆様に、厚く御礼申し上げます。引き続き協会活動を活発にしていくよう努力してまいります。

空の道7号をお届けします。お読みいただき、ご意見ご感想、またご寄稿を心よりお待ちしております。

第二回理事会 R2.7.15

イベント、講演会など開催が困難！
今年は、新型コロナウイルス感染予防対策で何かしようにもかなり制限が多い。そんな中どうすれば協会活動を停滞させずに活動できるか。理事それぞれの得意分野を生かし担当を決め、企画運営することとした。

第三回理事会 R2.9.16

皆様から頂いた貴重な会費を大切に有効に使うために、いかに経費削減し、活動に生かせるかを話し合った。

今回より、勉強会を開始。
『健康と太極拳』と題し体を動かしながら楽しく学んだ。
いかに運動不足かを痛感させられた。
内容は次回に。お楽しみに。



料理コーナー

今回は、日本語の学習者で中国人の方に、中国で特に若い人に人気の、コーラ手羽の作り方を教えて頂きました。「作り方が簡単で、美味しいです。おすすめです」とのことでした。

作り方、材料も色々みたいですが、コーラを使うことによって、身離れが良く、やわらかい手羽が出来るそうです。

コーラ手羽 可乐鸡翅 (kě lè jī chì)

材料 手羽 7~10本
コーラ 300ml 八角 5g 山椒 5g 経皮 5g
生姜 青ネギ 料理酒 20ml 砂糖 30g
塩 適量 醤油 10ml



作り方

- 1、 沸騰したお湯に手羽を入れ3分間煮たあと、水で洗い流す。
- 2、 厚手の鍋に油を敷き八角、山椒、桂皮、生姜、青ネギを炒めます。



- 3、 手羽を加え、2分程度炒め、コーラと水 100ml、砂糖、塩、醤油を入れる。
- 4、 落とし蓋をして、20分間程度煮る。
- 5、 お好みで、ごま、パセリを載せる。

今回は、中国茶についての予定です。



読者から

日本語学習者の中国人と教育事情について話しました。



中国では、いい大学に入ることが目標。日本と違って人口が多く、競争が激しい。小学生でも留年があります！（ほんまかいなっ！）

留年は非常に恥ずかしいこと。塾は必須、英語は幼稚園から。日本の学生は、勉強が厳しくないように思うとのことでした。また、家庭科があることに驚いたそうです。男の子も料理や洗濯の方法まで教えてくれることはいいことだと思ったそうです。

大学の数が非常に多く、大学生の人数が、6万人！！という大学もある。らしい。想像が付きません。

卒業後の就職も厳しいものがあるため、とにかくいい大学に行き、いい就職先を探すことが大きな目標なのだそうです。

協会への注文として、「中国人向けの情報があればよい。」とのことでした。

中国残留孤児について

当協会では、香川県からの委託を受け、中国帰国者の日本語教室を実施しています。今回は、少しご紹介します。

まず、満州について ※Wikipedia より引用

満州国 まんしゅうこく

満州国は、1932年から1945年の間、満州に存在した国家。

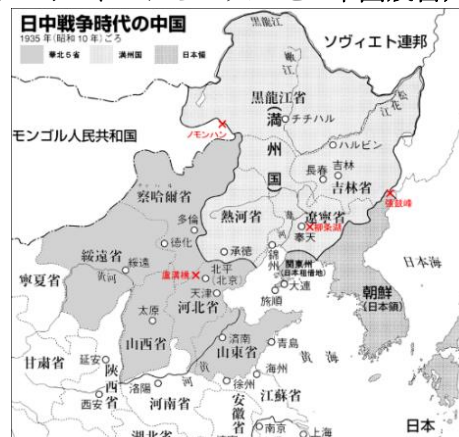
1931年に**満州事変**を起こした日本の**関東軍**が中心となり、翌1932年、**中国の東北部**に建国された。五族協和をかかげたが実態は関東軍の傀儡国家であった。多くの日本人が満蒙開拓団として移住した。

1945年8月、日本の敗北により消滅。現在の中国では偽満州国と言われている。

満蒙開拓団（まんもうかいたくだん）とは、

1931年（昭和6年）に起きた満州事変から1945年（昭和20年）の日本の太平洋戦争敗戦時に至るまで、いわゆる旧「満州国」（中国東北部）・内モンゴル地区に、国策として送り込まれた入植者（満蒙開拓移民）約27万人のことをいう。2016年8月31日現在、永住帰国を果たした中国残留邦人とその家族は20,911人である。

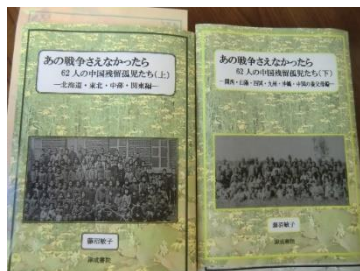
昭和20年8月9日、ソ連軍の北の国境からの突然の対日参戦で大混乱となり、日本人は安全な地を目指して避難しましたが、鉄道沿線から遠く離れた地にいた人達、主として開拓団の老人婦女子たちは着の身着のまま、徒歩で何日も何日も銃撃に逃げまどいました。中には集団自決する人たちもあり 逃避行中には、極限の疲労と飢餓に苦しみ、伝染病も発生して、死亡者が続出するという悲惨な状況に遭いました。このような混乱状態の中で、肉親と生別、死別した幼い子供で、中国人養父母に育てられた人たちを中国残留孤児と呼び、混乱が沈静化しても、家も職もなくして衣食にもこと欠き、中国の厳しい冬を前にやむなく中国人家庭に入った婦人たちを残留婦人等と呼び、これらの人々を「中国残留邦人」と総称します。



現在日本語教室は、2名の方が受講中です。80歳を超してもまだまだお元気な方ばかりです。一人暮らしですが、しっかり生活されています。満州での過酷な生活、親兄弟との別れ、色々な苦難を乗り越えられての人生を送ってられます。

書籍紹介

あの戦争さえなかったら
62人の中国残留孤児たち
上、下
藤沼敏子
津成書院



5年前にインタビューを受けた内容が、この本に掲載されています。関心のある方、ご購入希望の方、事務局までご連絡を。

学さんの漢字よもやま話

「秋」

もう秋です。さて、秋は、禾（のぎ）編に火ですが、何で「火」なのかお分かりですか。禾は、稲など穀物を意味し、「科、私、秀、秒、租、秩、移、税、穀」など沢山ありますね。

「穉山」さんという方もいますね。「あきやま」さんです。説明しましょう。

そもそも、秋は、「禾+龜+…」なんです。「…」は、然、薰、点の点々で、「火」を意味します。「然」は、「月」+「犬」+「…」で、月は肉であり、犬の肉を焼くのが「然」です。

なお、「龜」は略字であり、本来は、複雑な「龜」のような字なんです。その字は、イナゴなどの虫を意味するものです。そのイナゴ虫（害虫）を焼き殺す習慣がありました。紅葉の秋ではありません。害虫予防の秋なんです。

したがって、「秋」「穉」ともに、「あき」ですが、禾編に簡体字の龜、もう一つは、禾編に火をつけたものです。



今回も頑張りました。



今回も四苦八苦して作った『空の道』如何でしたか。不器用で、文明の利器を生かしきれないため、非常に読みづらいものになった感は否めません。が…好評なら続けていきたい料理コーナー、漢字よもやま話など、盛り込んでみました。

私ならこんなことが出来る、こんな話はどう？などなど、ほんとにどんなことでも結構ですので、教えてくださいね。

会員の皆様になかなかお会いできない状況の中、せめてこの『空の道』で交流が出来ればいいなと思っています。法人会員様の企業紹介、個人会員様の自己PRなど、自由に参加していただけるものにしたいです。

コロナ下の環境はまだしばらく続くかと思います。どうぞお体ご自愛いただき、ご活躍ください。

次回をお楽しみに。(苦しみながら頑張ります)

こちらのQRコードからホームページをご覧ください。
協会宛にご意見感想など、お送りください。



(尚、同名の香川県日中友好協会がありますが、当協会とは一切関係ありません。)